

ローズライフ  
インタビュー

井本尊史さん  
91歳  
(大正13年生まれ)  
佐紀子さん  
88歳  
(大正15年生まれ)  
平成27年4月ご入居

人生七転び八起き。いま二人でこうしていられることが幸せです。

尊史..九条の自宅で暮らしていましたが、家

内が入院したり、私も転倒して怪我をしてね。娘が心配してこのホームを見つけてくれました。ここは建物がいい。とても快適です。

佐紀子..従業員さんも本当に親切。二人でのんびり暮らしています。

尊史..家内とは京都の軍需工場で知り合い、とりあえず恋愛結婚(笑)

佐紀子..主人の眞面目なところがいいなと思って。

尊史..私は昔から親父に、ただ酒は飲むな、勝負事はするなど厳しく言われていたので、その通り酒もたばこも賭け事もしません。

佐紀子..仕事一筋で、子どもの運動会にも來た

（ローズライフ京都 六階リビングにて）

佐紀子さんお手製  
フランス刺繡の暖簾

発行 京阪ライフサポート株式会社

〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14番10号 京阪くずは駅ビル南館3F 電話072-868-0321

vol.26  
冬 2016

新春号

初春に香りを添えて

昔から邪気を払い、

場を清める意味合いで使われてきたお香。

香りとともに、新しい年をお迎えしませんか…。創業三百年の歴史を刻む香りの老舗、松榮堂を訪れました。



松竹梅の香炉と練香  
(奥は干支の香合)

こころまちつくら  
KEIHAN  
京阪ライフサポート

ことがないんです。

尊史..でも、給料袋は全部そのまま渡していましたよ。設計会社で七八歳まで仕事がで

きて幸せでした。仕事に恵まれ、仕事先の方からも可愛がられましたしね。

佐紀子..主人が現役の間、私は趣味のフランス刺繡をずっと続けて、私は私、主人は主人という生活でしたが、退職後は二人で日本全国を旅しました。私が旅先を決めて主人を引っ張って行くというか、主人がついてくるんです(笑)。

尊史..家のことは家内にまかせっきりで苦労をかけましたが、人生七転び八起き。今こうして皆さんに親切にしていただき感謝しています。こういう所がもつと増えて、たくさんのお高齢者が安心して暮らせるようになるといいですね。



京阪グループの“介護付有料老人ホーム”

## ローズライフくずは Rose Life Kuzuha

ゆったりとした空間と時間の中で、尊厳のある生活を。

見学会受付中!

常に介護を必要とされる方に…

ホーム見学会 1/9(土)24(日) 2/6(土)21(日) 12:30~

大阪府枚方市  
楠葉朝日1丁目2番5号

0120-877-602 ローズライフ 検索

KEIHAN  
京阪ライフサポート

腰痛は腰から来ているだけではあります。

## ①太ももの前を伸ばす

横向きになって寝て足を伸ばし、上の足のかかとをお尻に付けるようにする。



## ②太ももの後ろを伸ばす

椅子に座り両膝を肩幅に開き足首を掴む。お辞儀をするようにお尻を浮かし膝を伸ばす。

※ストレッチは呼吸を止めずに痛くなく気持ちの良い程度でゆっくりと。

## いきいきコラム

26

体の柔軟性を保つ

## その腰痛の原因は硬くなつた太ももの筋肉のせいかもしません。

自由に動ける体を長く維持していくためのキー・ポイントは、筋肉の柔軟性にあるというお話をときまし

た。今回は腰痛にかかりのある太ももの筋肉です。

太ももの筋肉は腰とつながつていいので、それが硬くなり動きにくくなると腰に負担がかかり、腰痛の原因になります。年齢とともに椅子での生活が多くなると、太ももの筋肉が硬くなりがちです。筋肉は使わないと徐々にひずんで元に戻りにくくなります。自分で気づかないうちに少しづつゆがみが生じ、何となく不調という体のストレスになつて現れることがあります。意識して筋肉を動かしたりストレッチをすることが大切です。特に太ももの筋肉は鍛えることも大切ですが、最近では“伸ばす”ことも注目されています。



京阪ライフサポート株式会社  
ローズライフ事業部  
ケア事業部 部長 眞藤英恵  
理学療法士。病院・在宅訪問で高齢者ケアと健康増進に携わり、2003年入社。現在に至る。

りません。将来の健康を見据え、自由に動くための土台づくりを、一日一回の太ももストレッチからはじめましょう。

くずはお店探索  
「茶肆 ゆにわ」

茶肆

とは、お茶を売ったり、お茶

や軽食を提供する店という意味。

ゆにわ

には常時三十数種類のお茶が用

意され、メニューには独自にブレンドし

た茶膳茶やお茶菓子があり、茶器も販売

しています。この時期のおすすめは“一

願成就”という珍しいお茶。古木を使つ

たおしゃれな店内でいただくお茶のおい

しさは格別で、心も体も温まります。



大阪府枚方市楠葉並木2丁目22-10-1F  
営業時間: 12:00 ~ 19:00 (ラストオーダー: 18:30)  
定休日: 毎週木曜日 TEL.072-864-5650

## 京のお菓子歳時記「冬」

### 春を告げる可憐な梅花に想いを込めて 「東風」こなし製

「東風吹かば にほいおこせよ  
梅の花 主なしとて 春を忘る  
な」。大宰府に流された菅原道真が、京都で大切にしていた梅の花を懐かしんで詠んだ歌です。京菓子では、花弁のことを「にほい」と呼びます。最後の仕上げに「にほい」をつけると、梅の花が香るかのよう美しく咲きます。

(文 十代目女将)

創業享保元年 京菓子司 笹屋伊織  
京都市下京区七条通大宮西入花畠町86 (火曜日定休)  
TEL. 075-371-3333 イオリカフェも併設。



さまざまな種類のお香



香房での線香づくり

お香の原料は、ほとんどが東南アジアから輸入される香料植物です。松榮堂のある二条通り周辺は昔から薬問屋が多い地域で、大陸から漢方薬などが運ばれていました。お香の原料には漢方薬や香辛料として使われるものもあり、その関係で、かつてはこの界限にもお香を扱う店が多かつたようです。

香りの背骨は伽羅や沈香、白檀など

の香木で、これに大茴香、丁子、桂皮などの漢薬香料を加えて調えていきます。

お線香の製造は、粉末状

にしたこれらの香料と、水、つなぎ

となる栴檀という木の粉を混ぜ合わせ、

香りの背骨は伽羅や沈香、白檀など

の香木で、これに大茴香、丁子、桂皮などの漢薬香料を加えて調えていきます。

お線香の製造は、粉末状

にしたこれらの香料と、水、つなぎ

となる栴檀という木の粉を混ぜ合わせ、

香は、木そのものの香りを聞香とい

う方法でも楽しむことができます。京都本店では、奥深い香りの世界の一端を体験していただけた。「聞香を楽しむ会」を開催しています(一月と八月を除く月一回、要予約)。初めての方でも、お気軽にご参加ください。

う方法でも楽しむことができます。京都本店では、奥深い香りの世界の一端を体験していただけた。「聞香を楽しむ会」を開催しています(一月と八月を除く月一回、要予約)。初めての方でも、お気軽にご参加ください。

近年は香りとの付き合い方も多様化しています。松榮堂は三百年余の歴史がありますが、その間ずっと変わらないものもあれば、時代に合わせた新しい香りにも挑戦しています。火が使えない場所でも楽しんでいただけるよう、電池式の芳香器も販売しています。また、年末から新年にかけては、宮中行事である歌会始のお題にちなんだ商品を販売いたします。平成二十八年のお題「人」



香老舗 松榮堂  
経営計画室／室長  
畠 元章さん



お題にちなんだ商品  
選別御題香 小倉百人一首 香留多



松榮堂 京都本店外観

伽羅や沈香、白檀など  
貴重な香木が醸し出す魅惑の香り。

練ったあとに成型し、乾燥させて作ります。

お香は、大陸から仏教とともに日本へ伝來したと考えられていますが、

本店二階にある“香房”では、当時の技術をそのまま受け継ぎ、今でも職人が手作業でお線香を作っています。

長岡京市にある工場では、それを機械化し安定した量の供給を実現しました。どちらの現場もご覧いただけます(要予約)。

歌会始にちなんだ香りも製作。お香で記憶に残る演出を。

から百人一首にちなんだ商品を製作しました。お正月をイメージし、お客様を迎える時などにふさわしい甘くさわやかな香りに仕上げています。

の場にいる方々にとって心地よく、記憶に残るよう、ひとときに香りと上手にお付き合

ればと思いま

